

- ★ BTC 調教場では、本年6月30日に、利用延べ頭数が250万頭に達成いたしました。平成5年10月7日の開場以来、利用者の皆様や多くの関係者のご努力により、様々な施設を有効に利用する成果が認識されるとともに利用頭数も徐々に増加し、近年では1日平均利用頭数は約500頭となりました。これもひとえに皆様方の努力の賜物と感謝しております。今後も強い馬づくりにより一層貢献できるよう、職員一同努力していく所存でございます。
- ★ BTC 研修生は入講から半年が経過し、BTC 調教場内での騎乗訓練に加えて、9月からは JRA 日高育成牧場での若馬の今後を左右する大事な馴致実習も始まりました。さらに、BTC 研修が始まって初めての試みとして、浦河近郊に住む BTC 研修 OB / OG が集う懇親会を自らが企画し、8月13日、うらかわ優駿ビレッジ AERU において、池田拓浦河町長も招待され、約50名が参加する盛大なバーベキュー大会が催されました。冒頭には OB / OG 会の設立と、笹島智則会長（27期）の選出も行われ、今後も活発に活動する予定とのことでした。 【M. K.】
- ★ 株価上昇、雇用増加など景気回復を背景としたものかどうか、疑問の残るところですが、とにかく今年の国内のセリ市場での好成績、総売上額や売却率とともに前年比増と好調に推移し、御多分にもれず JRA プリーズアップセールも過去最高の来場馬主数と大盛況でした。そこで、今回の「たづな」では、馬事部の小玉剛資生産対策室長に、いろいろな変革を推し進めながら10周年を迎えたセールを振り返ってほしい、図も入れて総括的にまとめていただきました。
- ★ BTC の人事異動については、この「あとがき」で東京事務局の人員減（とくに私の仕事量増加と合わせて）を嘆いてきましたが、さらにこの9月末で6年半勤めてこられました古林博常務理事が退職されました。代わりはなくて理事数が減少となるようで、ここ2年間で実質4名減となり、とてもさびしい職場となりました。一方、日高事業所では4月に新卒の総合職、中原捷吾君が総務係として採用され、来年度も獣医職1名が採用される予定です。そのため、久しぶりに『新・馬の医学書』をひも解き、試験問題作成に勉強させられることに（冷や汗）。 【Y. F.】

## BTC ニュース 2014年 第97号

※ BTC ニュースに関するお問い合わせは、下記の電話で受けつけております。

発行日：平成26年10月1日

発行：公益財団法人 軽種馬育成調教センター TEL **042 (358) 1173**(代) FAX 042 (358) 1174  
〒183-0024 東京都府中市日吉町1-1 東京競馬場内 ●ホームページ <http://www.b-t-c.or.jp>

編集責任者：杉本 修 編集：藤井 良和

制作・印刷：西谷印刷株式会社 〒135-0022 東京都江東区三好2-1-4